

## 2018年度 第9回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2019年 1月15日 (火) 午後 2時49分～午後 4時33分  
場 所： 東松山校舎 管理棟3階 大会議室  
構成員： 54名 (定足数27名 ※参入しない者1名)  
出席数： 50名 (定足数充足)  
欠席者： 4名  
議 長： スポーツ・健康科学部長

### 《報告事項》

1. 東松山キャンパス運営委員会報告について  
議長より、本日、委員会からの報告事項は特になくことから議題を取り下げる旨の議事進行がなされた。
2. 入学センターからの報告について  
議長より、資料に基づき報告があり、各学科においては学科主任を中心に合格ラインと合格者数の見極め、歩留まりなどの適切な定員管理をお願いしたい旨の要請がなされた。
3. 2019年度 課外特別セミナーについて  
議長より、資料に基づき説明があり、かかる申請を行いたい場合には、交付要領に沿った様式等を整えた上で、新年度5月開催予定の教授会の承認を得られるよう準備願いたいこと、その後5月末日までに申込みをするようにとの指示がなされた。
4. 一般社団法人大学スポーツ協会 (UNIVAS) への加盟について  
議長より、資料に基づき、UNIVASの目的と主な事業内容、入会金等について概括説明があり、スポーツ振興センター所長のスポーツ科学科教授からはUNIVAS加盟後の事業展開やセンター事務室の現状などについて補足等がなされた。
5. 2018年度後期定期試験実施本部長・担当責任者について  
議長より、資料に基づき、後期定期試験(1/22～1/30)実施本部長【板橋】、担当責任者【東松山】についてそれぞれ報告がなされた。
6. 野外系実習授業(スケート)学外実習実施報告について  
議長の指名により、スポーツ科学科教授から無事に実習を終了したことの報告があった。
7. 2018年度 健康科学科臨地実習について  
議長の指名により、健康科学科主任教授から臨地実習については、今週から8週間に亘り、54名の3年生が各受入施設に分かれて実習に出向していることの報告がなされた。
8. 看護学科FD研修会の実施について  
議長の指名により、看護学科主任教授から資料に基づき、学科FD研修会を実施することの報告がなされた。
9. 2018年度 看護学科臨地実習連携会議の実施について  
議長の指名により、看護学科主任教授から資料に基づき、看護学科臨地実習施設関係者を招いての「臨地実習連携会議」を実施することの報告がなされた。

#### 1 0. 2018 年度 看護学科企画会議の実施について

議長の指名により、看護学科主任教授から資料に基づき、次年度4月就任予定教員と現教職員との顔合わせ及び打合せを行うことを目的に「看護学科企画会議」を実施することの報告がなされた。

#### 1 1. 2018 年度末に係る物品調達取り扱いについて

議長の指名により、事務方（幹事）から資料に基づき、例年に倣って物品調達・発注依頼についての事務室締切りの周知とその協力要請があった。

#### 1 2. その他

特になし

### 《報告承認事項》

#### 1. 2018 年度 自己点検・評価の作業課題について

##### ①「学習成果の評価」に取り組むためのWGの設置について

自己点検・評価において「学習成果を把握し評価するための指標を構築・運用し、教育内容・方法について定期的な点検・評価が実施できる体制の整備」を2023年に向けた改善目標として掲げるに当たり、今年度はその第一段階として、本件に取り組むための作業部会を設置し、来年度からの学習成果の把握に必要な事項の検討をスタートさせるために、年度内にワーキンググループを立ち上げ、検討を開始させたい旨の提案があり、現時点では暫定的な設置に留め現執行部と新執行部となる学部長・学科主任のメンバーとすることが了承された。

##### ②教員・教員組織（求める教員像＋教員組織の編成方針）についての取り纏め

議長より、本件については資料のとおり段取りを進めていきたい旨の説明がなされ、看護学科主任教授からは本日の学科協議会において看護学科の文章については承認されたことの報告があった。これを踏まえ、改めて意見等があれば年度内中に議長まで申し出るよう指示がなされた。

##### ③「研究推進・地域貢献についての教員の資質を高める活動」について 【資料なし】

議長より、自己点検・評価における改善事項としての「研究活動の活性化を図る取り組みや社会貢献等の教員に求められる諸活動について、その資質向上を図る取り組み」について、本学部はこれに関するFD活動を実施することによって対応するとして、その組み方の検討を行うため、まずは現執行部と新執行部の学部長・学科主任および各学科FD委員会委員を中心に今後のFDの展開について協議したい旨の提案があり、これが了承された。

#### 2. 2019 年度後期より WEB による履修修正(変更)を導入することについて

議長の指名により、事務方（幹事）から資料に基づき、後期WEB履修修正（変更）を認めることについての背景とその概要、想定される問題点等について説明があった。これに対して意見の開陳があり、今後の進捗状況等については適宜連絡等を行っていくこととし、今回提案の導入について了承された。

#### 3. 2019 年度 PROG テスト実施に伴う解説セミナーの開催日・実施方法について<継続>

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授と健康科学科主任教授、看護学科主任教授から、各学科協議会で検討された結果（日時等）について報告があった。

#### 4. その他

##### ① 3学科共同研究にかかる 2018 年度 協働ゼミナールの実施について

議長より、資料に基づき概括説明ののち、本研究代表者である看護学科教授から補足がなされた。各担当教員に対し本活動（フィールドワーク）に際しては学生への適切な指導と安全配慮をお願いしたい旨の指示があり、これが了承された。

#### 《議案》

##### 1. 健康科学科特任助手（増員 2 名）の採用人事について（選考委員会報告）

審議の結果、拍手をもって 2 名を採用候補者とすることが承認となった。

##### 2. スポーツ科学科非常勤講師（2 名）の採用人事について

審議の結果、拍手をもって 2 名を採用候補者とすることが承認となった。

##### 3. スポーツ科学科非常勤講師の採用（非常勤講師 退職に伴う後任補充）に関する件 ＜人事選考委員会の設置＞

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、現非常勤講師が、本務校との関係から、次年度の契約更新を辞退する旨の申告があり、その後任補充を早急に行いたい旨の説明・願い出があり、これが承認され、人事選考委員会の発足となった。

##### 4. 研究補助員の任期满了[スポーツ科学科]・退職[健康科学科]にかかる新規採用 （後任補充）について

議長より、スポーツ科学科研究補助員の任期满了による退職及び健康科学科研究補助員の一身上の都合による退職により、両学科研究補助員の後任補充を行うこととなり、各学科協議会の議を経て、資料のとおり公募内容であることから、次回以降の教授会において遺漏なく採用候補者の選考をするよう要請がなされた。

##### 5. スポーツ科学科 次期（2019/2020 年度）学科主任代行について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、次期学科主任予定者の意向にて大学院研究科の次期専攻主任が決定されて以降、改めて調整のうえ決定したいとの発言があった。

##### 6. 2020 年度 入学試験改革について＜継続＞

議長より、資料に基づき、継続審議としていた「2020 年度 入試改革」について各協議会で検討された結果を、回答用紙の内容に沿って報告願いたい旨指示があり、議長の指名によりスポーツ科学科主任教授、健康科学科主任教授、看護学科主任教授からそれぞれ報告がなされた。

##### 7. 2019 年度 科目等履修生科目の選定について

議長より、スポーツ科学科・健康科学科の各協議会で検討された結果を踏まえ、提示された現時点の資料のとおり各科目を選定科目としたい旨提案があり、審議の結果、これが承認された。

##### 8. 2019 年度 高大連携履修科目の選定について

議長より、スポーツ科学科・健康科学科・看護学科はいずれも「対象科目なし」ということの確認がなされ、これが了承された。

9. 2019年度 彩の国大学コンソーシアム単位互換協定による科目の選定について  
議長より、スポーツ科学科協議会で検討された結果を踏まえ、提示された資料のとおり  
の各科目を選定科目としたい旨提案があり、審議の結果、これが承認された。  
なお、健康科学科・看護学科はいずれも「対象科目なし」という確認がなされた。
10. 2019年度 他学部・他学科開放科目の選定について  
議長より、スポーツ科学科協議会で検討された結果を踏まえ、提示された資料のとおり  
の各科目を選定科目としたい旨提案があり、審議の結果、これが承認された。  
なお、健康科学科・看護学科はいずれも「対象科目なし」という確認がなされた。
11. 2018年度 大学学則第46条に基づく学長賞候補者の推薦について  
議長の指名により、スポーツ科学科主任教授と健康科学科主任教授、看護学科主任教授  
から、各学科協議会で検討された結果について報告があった。スポーツ科学科では、スポ  
ーツ振興センターより推薦のあった3名とその外に2名を推薦したいことの提案がなされ、  
健康科学科と看護学科ではいずれも「該当者なし」とのことで、審議の結果、これが承認  
された。
12. 2018年度 青桐賞候補者の推薦について  
議長の指名により、スポーツ科学科主任教授と健康科学科主任教授、看護学科主任教授  
から、各学科協議会で検討した結果、いずれも「該当なし」との報告があり、これが承  
された。
13. 2018年度 2～3月教授会等の予定と入試判定について  
議長より、資料に基づき、今後の2月及び3月の教授会の開催予定日時、入試にかかる  
合否判定スケジュールについての説明、教授会日程と合否判定の締切日との関係から、一  
部の入試判定及び繰上げ判定については、それぞれ執行部に一任願いたい旨の提案があり、  
審議の結果、これが承認された。
14. 2019年度 スポーツ・健康科学部教授会日程（案）について  
議長より、資料に基づき、来期2019年度の教授会日程の設定について説明がなされた。  
これを踏まえ、審議の結果、現時点での提案とする2019年度教授会日程が了承された。
15. 学校法人大東文化学園内部質保証規程の制定（案）について  
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
16. 大東文化大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程の改正（案）について  
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
17. 法科大学院における廃止に至るまでの管理運営体制整備に関する規則の制定（案）  
および法科大学院法務研究生規程の改正（案）について  
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
18. 2018年度 地域連携事業『D-kidsクリニック』の開催について  
議長より、本件はスポーツ科学科協議会においても了承された内容である旨前置きの後、  
資料に基づき説明があり、これが承認された。

19. 兼職について

議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。

20. 海外渡航等について

議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。

21. 学生の派遣について

議長より、資料に基づきそれぞれ説明があり、これが承認された。

22. その他

①親睦会規約の改正について

議長（親睦会会長）より、資料に基づき、規約改正が必要となったことの経緯が述べられ、続いて親睦会委員であるスポーツ科学科講師から補足説明と口座登録にかかる印鑑の作成についても了承願いたい旨があった。これを踏まえ審議の結果、全会一致で承認となった。

②特任助手〔2019.4.1 就任予定〕のスポーツ・健康科学研究科（大学院）修学継続願について

議長より、資料に基づき、現在スポーツ・健康科学研究科修士課程1年に在籍している3名については、2019年4月1日より看護学科特任助手に就任することが内定したことを踏まえ、本学部特任助手の任用に関する規程に則り、修学継続の願い出がなされたことからこれを認める旨の説明があり、これが承認となった。

以 上